

福祉生活病院常任委員会資料

(平成25年3月18日)

[件名]

- 1 「鳥取型防災教育の手引き（第1版）」の作成について
(消防防災課) … 1

危機管理局

「鳥取型防災教育の手引き（第1版）」の作成について

平成25年3月18日
消 防 防 災 課

鳥取地震や鳥取県西部地震を経験した県として、災害時に児童が自らの判断で自らの命を守ることができるよう、また、児童を通じて家庭や地域の防災意識の向上を図るとともに、将来の地域防災の担い手を育成するため、防災教育の推進に取り組んでいます。

平成24年度は、平成22～23年度に県内モデル校で実施した取組事例や、東日本大震災の教訓などを加えながら「鳥取型防災教育の手引き（暫定版）」を作成（24年6月）し、各小学校で実証していただきました。この度、その実証結果を踏まえ改良を行い、「学校における防災教育推進会議（県教育委員会主催）」の認証を得て、「鳥取型防災教育の手引き（第1版）」が完成しました。

1 これまでの防災教育の実施状況等

平成16年度～	県内小学校を対象に、台風・土砂災害、地震に関する単発的な防災教育を実施
平成22年度	日野町根雨小学校をモデル校とした防災教育（京都大学委託）を実施
平成23年度	鳥取市明德小学校、倉吉市高城小学校、大山町大山西小学校3校をモデル校とした防災教育（鳥取大学委託）を実施
平成24年度	<ul style="list-style-type: none"> ・「鳥取型防災教育の手引き（暫定版）」作成、各小学校で実証（7月～） ・「学校における防災教育推進会議（主催：県教育委員会）」で手引きの実証依頼（7/9）、手引きの内容を認証（2/6） ・校長会等を訪問（3/1～7）し、手引きの実証状況の説明や活用を依頼 ・「鳥取型防災教育の手引き（第1版）」完成（平成25年3月15日）

2 防災教育の手引き（暫定版）の実証状況（2/20現在）

（1）実証小学校

県内135の小学校のうち71校（実施率52.6%）、延べ780メニュー（平均11メニュー）実施。

（2）実証アンケートの結果（80メニュー、257枚回答分 ※一部未回答あり）

教育現場から手引きについて、児童の興味関心や理解度は高く、指導しやすく取り組みやすいとの評価。

児童の興味関心				児童の理解度				手引きの使いやすさ			
A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D
91	162	2	0	88	160	6	0	64	160	27	3

（凡例）児童の興味関心 : A高い、B概ね高い、Cやや低い、D低い

児童の理解度 : A理解できた、B概ね理解できた、C一部理解できなかった、D理解できなかった

手引きの使いやすさ : A使いやすい、B概ね使いやすい、C一部使いにくい、D使いにくい

3 防災教育の手引き（第1版）の概要・特色

〔基本的なコンセプト〕

年間指導計画、指導案の中で防災教育を取り入れる場面を提示し、年間を通じて体系的に防災教育を実施できる。また、現在実施している教科や特別活動等に関連づけて、無理なく、負担なく、効果的に防災教育が継続できる。

〔概要・特色〕

① 小学校学年別の主なねらい

低 学 年	災害に応じた行動を理解し、家族との話し合い等により防災意識を高める。
中 学 年	地域の特性を踏まえ、災害に応じた行動を身につけ、家庭や地域の防災対策に目を向ける。
高 学 年	防災の基礎知識を習得し、家庭や地域での防災活動に役立つことができる。

② 学習メニュー区分（全118）

- 学年（1～6年）毎に対応した学習メニュー（81） / 低・中・高学年の各発達段階に対応した学習メニュー（30） / 全学年（学校行事）で実施できる学習メニュー（7）
- 各学校の実情に応じて、実施する学年及び学習メニューを任意に選択して実施

③ 全学習メニューに、指導案、ワークシート、参考資料を用意

- 指導案に基づき即実施が可能
- 教員独自に教材を作成・収集する負担を軽減

④ 鳥取県HP（スポーツ健康教育課）に掲載

- 指導案、ワークシート等をダウンロードで入手可能。その他、参考となる資料、防災関係機関のHPも掲載

※ 別添の平成25年度版「鳥取型防災教育の手引き（第1版）」パンフレット参照

4 平成25年度の防災教育の取組みについて

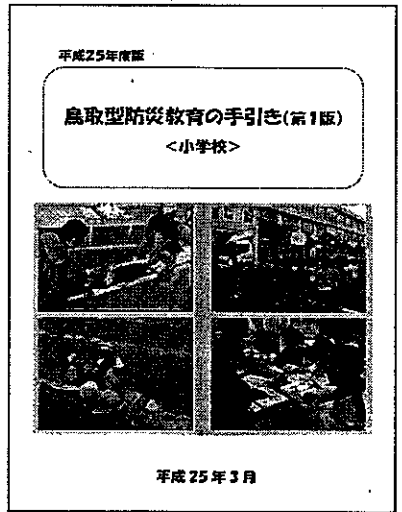
- (1) 危機管理局で作成した「鳥取型防災教育の手引き（第1版）」については、平成25年度から県教育委員会（スポーツ健康教育課）が引き継ぎ、教育現場での防災教育を一層推進させていくこととしている。
- (2) 県教育委員会では「実践的防災教育総合支援事業」（文部科学省の補助事業）を活用し、モデル地域を指定し、モデル地域における地域と連携した防災教育に取り組むとともに、平成25年3月25日から同課に防災教育コーディネーターを配置するなどして、実践的な防災教育の推進を図っていくこととしている。
- (3) 危機管理局では、平成25年度事業で「鳥取地震から70年を契機とする減災マインド醸成事業」で鳥取地震の記憶を伝承するなど、より一層県民の防災意識の向上を図る取り組みを予定しており、学校における防災教育と地域住民の防災学習の連携を図りながら、地域の防災力を高めていく。

「鳥取型防災教育の手引き(第1版)」を作成しました

1 防災教育の手引きとは

本県では、鳥取地震や鳥取県西部地震を経験した県として、災害時に児童が自らの判断で自らの命を守ることができるよう、また、児童を通じて家庭や地域の防災意識の向上を図るとともに、将来の地域防災の担い手を育成するため、防災教育の推進に取り組んでいます。

平成24年度は、平成22～23年度に県内モデル校で実施した取組事例や、東日本大震災等の教訓を活かした「鳥取型防災教育の手引き(暫定版)」を各学校で実証していただきました。この度の「鳥取型防災教育の手引き(第1版)」は、その実証結果を踏まえ改良を行っています。平成25年度は、この手引きにより継続的に防災教育に取り組んでいただきますようお願いいたします。



2 手引きの特色

(1) 全118の学習メニューを用意

- ・学年別の学習メニュー(81)/低・中・高学年別の学習メニュー(30)/全学年共通の学習メニュー(7)を用意。
- ・各学校の実情に応じて、実施する学年及び学習メニューを任意に選択して実施できる。

(2) 年間指導計画、指導案の中で防災教育を取り入れる場面を提示

- ・現在実施している各教科や特別活動等に関連づけて、無理なく、負担なく、効果的に防災教育が継続できる。

(3) 全メニューに指導案、ワークシート、参考資料を用意

- ・指導案に基づき即実施できる。教材を作成・収集する負担を軽減。

(4) 鳥取県ホームページから手引きを入手

- ・指導案、ワークシート等をダウンロードで入手、活用できる。その他、参考となる資料、防災関係機関のHPも掲載。

【年間指導計画】第5学年

月	単元	指導	特別活動	自治体防災委員の活動
4	東出行動の仕方 家 はじめてみようクッキング	各級の年間指導計画に 照して、防災教育に 関連した内容について 学ぶ。 特に下記内容の中から 選ぶ。		
5	は、国土の地形の特色と人々の くらし は、国土の気象の特色と人々の くらし	1～(3) 2～(2)、(3)、(5) 3～(1)、(2) 4～ 5～(1)、(2)、(3)、(4)、(5)、(7)	防災クラブ 大規模の安全避難(2年1) 火 避難訓練(2年1)(行事) (年度別、防災訓練火災体験)	
6	水 水害 国 防災訓練作り			
7	災 再びけよう家の語り 水 水害 国 けがの応急手当と応急処置 のやり方		防災ボクサー チャレンジ年での野外行事(行 事)	

【指導案】第1学年 体育「みんな あつまれ」集合・整列

学年	時 間	時 体 育	時 間	年間を通じて体 育	時 間	初め頃は10分～15分
1年	15分	みんな あつまれ 集合・整列	15分	年間を通じて体 育	15分	初め頃は10分～15分
学 習 活 動 と 内 容	学 習 活 動 と 内 容					
主な発問・指示(○) 子地される児童の反応(-)	学習上の到達点 交換(○) 評価(△)					
1 いろいろな並び方の学習をすることを知る。 ○地震や火災など突如の災害時でも役立ついろいろな並び方の学習をしましょう。どんな並び方を加えていますか。 -1列、2列 ・男子の列と女子の列 -横の列 ・おれ順 ・出列順	○地震や火災など、いつ起きるか分からない災害の災害時でも、家早く集まり、全員がいることを確認できるように練習を重ねていくことの必要性を知らせる。 ○多くの並び方を一度に学習させるのではなく、1時間1に一つの並び方を学習させ、練習を行い定着させていくことを意識する。					
2 列線に並び方に挑戦する。 ○今日は、男子と女子別々に列の順に並んでみましょう。 ○列の人と換る人が誰か覚えておきましょう。	○念のため、各体操の身長測定前を準備しておき、交換する。 ○自分の前後の人を覚えることで、早く並べない人を見つけてやいので、必ず覚えるよう指示する。 ※お特に学習した並び方で、順番を間違えたりしないように練習する。					

【スライド資料】第1～6学年「地震」関連題材



「1日の生活」の学しゅう(1) ねまえ

(1) つぎのじしんがおきたじこくを ごぜん・ごご をつづけて よみましょ。

① とつとりけん せいぶ じしん
② のようごけん なんご じしん
(いんしん あわじ じしんさい)

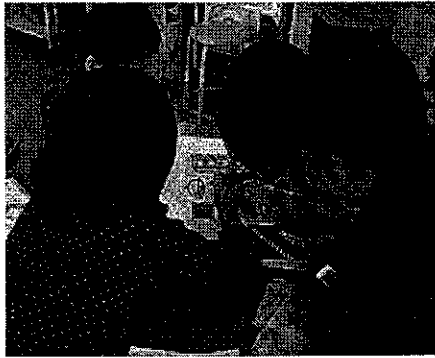
家ぐのはいち書きこみシート

あなたの「ねるへや」と「たべをするへや」のようすを 書いてみましょう。
地震がおきたら あがないと 隠れるところがあれば、シールをはり、場所を書きましょ。
また、どのようにすれば、自分の身を守るか考えましょ。

＜ねるへや＞ ＜編み＞

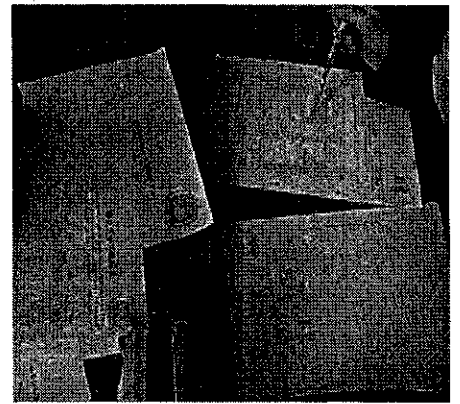
【授業の様子】

2-13 「地しんがきた！」危険箇所見つけ



6-5 総合「防災マップ作りと地図上の避難訓練

5-13 算数「いくらかな？」相談中



1-5, 2-4 「防災ダック〜はい、ポーズ」津波だ！高台へビューン



1-12 「かみなりだ！」スライドで危険箇所を発表

<手引きのポイント>

- ・ 教科に取り込んで行う授業には、防災に関する適用問題があり、短時間で取組めるメニューもあります。
- ・ 教科を進める中で、学習目的がより身近で明確になることで、学習効果を高めることも期待されます。
- ・ 学校だけでなく地域と連携した学習では、子どもを通じて保護者や地域住民の防災意識も高まります。

〈 東日本大震災における事例 〉

- 発災時:釜石市内の小中学校では、学校にいた約 3000 人全員が即避難し生き延びた。
- 平時:防災教育を授業に導入し、小中合同訓練を繰り返すなど継続的な対策をとっていた。
- (三原則)
 - 1 想定にとらわれるな → 浸水想定区域外の児童生徒も避難を開始した。
 - 2 最善を尽くせ → 状況をみて最初に避難した場所より更に高台へ避難した。
 - 3 率先して避難せよ → 中学生が小学生の手を引きながら率先避難した。



<釜石市住民撮影>

3 お問い合わせ先

- * 鳥取県教育委員会事務局スポーツ健康教育課・健康教育室 防災教育コーディネーター
〒680-8570 鳥取市東町一丁目 271 電話 0857-26-7527 / ファクシミリ 0857-26-7542
- * 鳥取県危機管理局消防防災課地域防災力担当 防災教育コーディネーター
〒680-8570 鳥取市東町一丁目 271 電話 0857-26-7082 / ファクシミリ 0857-26-8139

より充実した手引きとして使っていただくために、みなさまからの題材や内容等のアイデアをお待ちしています。
順次、指導案・資料等を作成し、メニューに追加していきたいと考えています。 (防災教育コーディネーター)

鳥取型防災教育の手引き」学習メニュー一覧 <低学年>

ねらい 災害に応じた行動を理解し、家族との話し合い等により防災意識を高める。

第1学年

	メニュー番号	教科等	単元等	A	B
1	1-1	体育	「みんな あつまれ」集合・整列	○	
2	1-2	生活科	「がっこう だいすき」みんなで がっこうを あるこう	○	
3	1-3	生活科	「がっこう だいすき」がっこうを たんけんしよう	◎	
4	1-4	学級活動	「火事が起きた」1年		◎
5	1-5	学活・短学活	「防災ダック～はい、ポーズ～」		○
6	1-6	音楽・体育	「歌ってみよう！踊ってみよう！ぼうさいまん たいそう」	◎	
7	1-7	生活科	「がっこう だいすき」がっこうで みつけたことをはなそう	◎	
8	1-8	生活科	「がっこう だいすき」みんなで つうがくるを あるこう	◎	
9	1-9	短学活	「大雨だ！」1年①		◎
10	1-10	短学活	「大雨だ！」1年②		◎
11	1-11	短学活	「強風だ！」1年		◎
12	1-12	短学活	「かみなりだ！」1年		◎
13	1-13	体育	「水あそび」	○	
14	1-14	学級活動	「じしんがきた！」1年		◎
15	1-15	短学活	「じしんがおさまったら」1年		◎
16	1-16	生活科	「みんな いっしょに」いえのひとといっしょにしよう	◎	
17	1-17	算数	「おおきさくらべ(2) ～とけい～」	○	

第2学年

	メニュー番号	教科等	単元等	A	B
18	2-1	体育	「みんな あつまれ」集合・整列	○	
19	2-2	算数	「ひょう・グラフと 時計」②1日の生活	○	
20	2-3	学級活動	「火事が起きた！」2年		◎
21	2-4	学活・短学活	「防災ダック～はい、ポーズ～」		○
22	2-5	算数	「長さ」	○	
23	2-6	生活科	「ときどき わくわく まちたんけん」	◎	
24	2-7	音楽・体育	「歌ってみよう！踊ってみよう！ぼうさいまん たいそう」	○	
25	2-8	体育	「水あそび」	○	
26	2-9	短学活	「大雨だ！」2年①		◎
27	2-10	短学活	「大雨だ！」2年②		◎
28	2-11	短学活	「強風だ！」2年		◎
29	2-12	短学活	「かみなりだ！」2年		◎
30	2-13	学級活動	「地しんがきた！」2年		◎
31	2-14	短学活	「地しんがおさまったら」2年		◎
32	2-15	生活科	「ぼうさいカレンダーを作ろう」	◎	
33	2-16	算数	「100cmをこえる長さ」	○	

第1・2学年 共通

	メニュー番号	教科等	単元等	A	B
34	1・2-1	短学活・国語	紙芝居「みんなのみかた ぼうさいマン」		○
35	1・2-2	短学活	「救急クイズ！こんな時どうする？」		○
36	1・2-3	学活・短学活	「防災〇×クイズ」		○
37	1・2-4	生活科	「ひなんリュックになにを入れる？」	◎	
38	1・2-5	学級活動 等	「みんなで遊ぼう～かるた大会～」		◎
39	1・2-6	短学活	「雪道の安全な登下校」		○
40	1・2-7	短学活 等	「津波から逃げる」		○

A：現在の各教科等に取り入れるもの、B：特別に時間を設けて行うもの、○：すぐに取り組める学習、◎：少し準備が必要な学習

「鳥取型防災教育の手引き」学習メニュー一覧 <中学年>

ねらい 地域の特性を踏まえ、災害に応じた行動を身につけ、家族や地域の防災対策に目を向ける。

第3学年

	メニュー番号	教科等	単元等	A	B
41	3-1	社会	「わたしのまち みんなのまち」1学校のまわり	◎	
42	3-2	学級活動	「火事が起きた！」3年		◎
43	3-3	理科	「風やゴムのはたらき」(啓林館)等	○	
44	3-4	社会	「わたしのまち みんなのまち」2市(町・村)のようす	◎	
45	3-5	短学活	「気をつけて!激しい雨や風」3年①		◎
46	3-6	短学活	「気をつけて!激しい雨や風」3年②		◎
47	3-7	算数	「時間と長さ」①時刻と時間	○	
48	3-8	算数	「時間と長さ」②長さしらべ	○	
49	3-9	学級活動	「地震だ!まず自分たちの身を守ろう」3年		◎
50	3-10	短学活	「じしんがおさまったら」3年		◎
51	3-11	短学活	「家具の配置と固定の工夫」		◎
52	3-12	社会	「のこしたいもの つたえたいもの」	◎	
53	3-13	国語	「世界の家のつくりについて考えよう」人をつつむ形	○	

第4学年

	メニュー番号	教科等	単元等	A	B
54	4-1	社会	「くらしを守る」1 火事からくらしを守る	◎	
55	4-2	社会	「住みよいくらしをつくる」1 水はどこから	◎	
56	4-3	短学活	「気をつけて!激しい雨や風」4年①		◎
57	4-4	短学活	「気をつけて!激しい雨や風」4年②		◎
58	4-5	短学活	「ピカッ、ゴロゴロときたら急いでひ難!」		◎
59	4-6	学級活動	「地震だ!まず自分たちの身を守ろう」4年		◎
60	4-7	短学活	「地震がおさまっても注意しよう」4年①		◎
61	4-8	短学活	「地震がおさまっても注意しよう」4年②		◎
62	4-9	短学活	「家具の配置と固定の工夫」		◎
63	4-10	国語	「取材したことをもとに学級新聞を作ろう」防災新聞作成	◎	
64	4-11	理科	「もののあたたまり方」(啓林館)等	○	
118	4-12	社会	「郷土をひらく」「郷土の願い」～川の洪水を扱った場合～	◎	

第3・4学年 共通

	メニュー番号	教科等	単元等	A	B
65	3・4-1	体育	「みんな あつまれ」集合・整列・列変化	○	
66	3・4-2	短学活	「防災ダック～はい、ポーズ～」		○
67	3・4-3	体育	「浮く・泳ぐ運動」	○	
68	3・4-4	短学活	「救急クイズ!こんな時どうする?」		○
69	3・4-5	図画工作	「夏季休業中の課題 「防火ポスター」		○
70	3・4-6	学活・短学活	「防災〇×クイズ」		○
71	3・4-7	短学活	「非常持ち出し袋の中身はなあに?クイズ」		◎
72	3・4-8	国語 等	「防災川柳をよもう」	◎	
73	3・4-9	図工 or 総合	「ペットボトルランタン作り」	○	
74	3・4-10	学級活動 等	「防災かるた作り」、「みんなで遊ぼう かるた大会」		◎
75	3・4-11	総合的な学習	「防災カレンダーを作ろう」		◎
76	3・4-12	短学活	「雪道の安全な登下校」		○
77	3・4-13	学級活動	「津波から逃げる」		○

A: 現在の各教科等に取り入れるもの、B: 特別に時間を設けて行うもの、○: すぐに取り入れる学習、◎: 少し準備が必要な学習

「鳥取型防災教育の手引き」学習メニュー一覧 <高学年>

ねらい 防災の基礎知識を習得し、家庭や地域での防災活動に役立つことができる。

第5学年

	メニュー番号	教科等	単元等	A	B
78	5-1	家庭科	「はじめてみようクッキング」	○	
79	5-2	社会	「わたしたちの国土」国土の地形の特色と人々の暮らし	◎	
80	5-3	社会	「わたしたちの国土」国土の気候の特色と人々の暮らし	○	
81	5-4	家庭科	「かたづけよう身の回り」	◎	
82	5-5	学級活動	「地震だ！まず自分たちの身を守ろう」5年		◎
83	5-6	短学活	「地震がおさまっても注意しよう」5年①		◎
84	5-7	短学活	「地震がおさまっても注意しよう」5年②		◎
85	5-8	理科	「天気の変化1, 2」(啓林館)等	◎	
86	5-9	理科	「流れる水のはたらき」	◎	
87	5-10	家庭科	「元気な毎日と食べ物」④ごはんのみそ汁をつくろう	○	
88	5-11	算数	「単位量あたりの大きさ」	○	
89	5-12	算数	「割合」一②百分率の適用問題	○	
90	5-13	算数	「割合」一④割合を使って「いくらかな？」	◎	
91	5-14	家庭科	「寒い季節を快適に」②あたたかく明るい住まいを工夫しよう	○	
92	5-15	社会	「情報化した社会とわたしたちの生活」	◎	
93	5-16	社会	「わたしたちの生活と環境」1 わたしたちの生活と森林④	○	
94	5-17	社会	「わたしたちの生活と環境」3 自然災害を防ぐ①～④	◎	

第6学年

	メニュー番号	教科等	単元等	A	B
95	6-1	算数	「速さ」の適用問題	○	
96	6-2	理科	「大地のつくりと変化」	◎	
97	6-3	短学活	「家具の配置と固定の工夫」		◎
98	6-4	社会	「わたしたちの願いを実現する政治」	◎	
99	6-5	総合的な学習等	「防災マップ作りと地図上の避難訓練(DIG)」		◎
100	6-6	家庭科	「考えよう これからの生活」③人びとや環境とのかかわり	○	

第5・6学年 共通

	メニュー番号	教科等	単元等	A	B
101	5・6-1	体育	「みんな あつまれ」集合・整列・列変化	○	
102	5・6-2	社会・理科・短学活	「防災ダック～はい、ポーズ～」		○
103	5・6-3	体育(保健)or 学級活動	「けがの応急手当と応急担架の作り方」	○	
104	5・6-4	図画工作	夏季休業中の課題 「防災(自然災害)ポスター」		○
105	5・6-5	体育・学級活動	「水泳・着衣水泳」と「津波の脅威」	◎	◎
106	5・6-6	短学活	「防災〇×クイズ」		○
107	5・6-7	短学活	「非常持ち出し袋の中身はなあに？クイズ」		◎
108	5・6-8	学級活動	防災ゲーム「クロスロード」		◎
109	5・6-9	短学活	「雪道の安全な登下校」		○
110	5・6-10	学級活動 等	「防災かるた作り」、「みんなで遊ぼう かるた大会」		◎

A：現在の各教科等に取り込めるもの、B：特別に時間を設けて行うもの、○：すぐに取り組める学習、◎：少し準備が必要な学習

「鳥取型防災教育の手引き」学習メニュー一覧 <全校共通>

全校 共通

	メニュー番号	教科等	単元等	A	B
111	全-1	学校行事	「火災発生の避難訓練と煙体験」		◎
112	全-2	学校行事	「火災発生の避難訓練と消火見学、(体験)」		◎
113	全-3	学校行事	「火災発生の避難訓練と脱出見学・体験」		◎
114	全-4	学校行事	「土砂災害(地震や大雨・長雨後)の避難訓練」		○
115	全-5	学校行事	「土砂災害(地震や大雨・長雨後)の避難訓練と講義」		◎
116	全-6	学校行事	「地震(津波)発生の避難訓練と起震車体験」		◎
117	全-7	体育・学校行事	「マラソン大会に向けて」・「マラソン大会」	○	○

A：現在の各教科等に取り入れるもの、B：特別に時間を設けて行うもの、○：すぐに取り組める学習、◎：少し準備が必要な学習